

○ 令和元年東日本台風や令和2年7月豪雨等、近年、全国各地で水災害が激甚化・頻発化する中、神田川水系においても、流域全体でハード・ソフト一体となった事前防災対策を進める必要があることから、あらゆる関係者の協働により、以下の取り組みを実施していくことで、流域における浸水被害の軽減を図る。

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・河川改修
- ・高潮対策
- ・河川浚渫
- ・水田の貯留機能向上
- ・森林の整備・保全及び治山対策

■ 被害対象を減少させるための対策

- ・水害リスクを考慮したまちづくり
- ・防災まちづくりの検討に必要な情報の整備

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知
- ・河川監視体制の強化
- ・防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達
- ・出前講座等を活用した防災教育の推進
- ・自主防災組織の育成や活動の支援
- ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進
- ・止水板設置工事等の浸水対策費用の助成

止水板設置工事等の 浸水対策費用を助成します

- <補助対象者>
個人事業主、法人（個人事業主を除く）
- <対象建築物>
1. 水害被害に脆弱な建築物
2. 水害被害に脆弱な建築物等
- <補助金額>
1. 個人事業主等
2. 法人
- <受付期間>
令和8年10月1日（水）～令和8年12月31日（金）
- <申請に必要なもの（注）>
1. 申請書
2. 申請書添付書類

浸水対策費用 助成制度【下関市】

問合せ先
下関市建設住宅政策課 TEL: 083-231-1941
までお問い合わせください。



凡例	
	二級河川
	流域界
	森林整備センター
	洪水浸水想定区域【計画規模(1/30)】
	洪水浸水想定区域【想定最大】
	洪水浸水想定区域図の公表済み区間

※地理院地図に浸水想定範囲を追記して掲載
※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。

○ 神田川水系では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の工程で「流域治水」を推進する。

区分	対策内容	実施主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	河川改修	山口県、下関市	護岸工、橋梁工、河道掘削工等 <small>国道神田川橋架け替え完了</small>		
	高潮対策	山口県	防潮堤工、橋梁工、河道掘削工等		
	河川浚渫	山口県、下関市	緊急浚渫 推進事業等	継続的な浚渫の実施	
	水田の貯留機能向上	山口県、下関市	ほ場整備、田んぼダムの検討等		
	森林の整備・保全及び治山対策	森林整備センター 山口県、下関市	森林の整備・保全、治山対策		
被害対象を減少させるための対策	水害リスクを考慮したまちづくり	下関市	立地適正化計画の運用・改定		
	防災まちづくりの検討に必要な情報の整備	山口県	多段階な浸水 リスク情報		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	浸水想定区域図やハザードマップ等の作成・周知	山口県、下関市	作成・周知・利活用 <small>R5山口県土木防災情報システムのリニューアル</small>		
	河川監視体制の強化	山口県、下関市	システム 更新	簡易型水位計・河川監視カメラ等の整備・利活用	
	防災メール等の多様な手段による情報の発信・伝達	山口県、下関市	機能強化・普及・啓発		
	出前講座等を活用した防災教育の推進	山口県、下関市	防災教育の充実・強化		
	自主防災組織の育成や活動の支援	山口県、下関市	率先避難体制の整備・地域防災力の向上		
	要配慮者利用施設における避難確保計画の作成や避難訓練の促進	山口県、下関市	避難の実効性確保		
	止水板設置工事等の浸水対策費用の助成	下関市	制度の利用促進		

気候変動を踏
まえたさらなる
対策を推進